

# Living the LOTUS

Buddhism in Everyday Life

8  
2020

VOL. 179



開祖随感

## 希望があれば疲れない

『法華経』の「<sup>けじょうゆほん</sup>化城喩品」には、宝の山に向かう隊商のリーダーが、疲れきったメンバーの行く手に幻の城を浮かび上がらせて、みんなの気力を奮い立たせる物語が出てきます。これは、みんなに希望を抱かせる手段だともいえましょう。

「前途は厳しいんだぞ。こんなことでどうする」と叱咤ばかりしていたのでは、だれもついてこなくなってしまう。リーダーといえども、これからのすべてのことについて百パーセントの確信を持っているわけではありません。しかし、「こっちへ進もう。必ず未来は<sup>ひら</sup>拓けるのだ」と言いきるその迫力が大事なのです。

行く手に苦しいことが待っていることもあります。将来のために、あえて不利なことを甘受しなくてはならないこともあります。ときには、回り道をしなければならないこともあります。しかし、希望を持って自分の意志で歩き始めると、勇気を持ってそれに耐え、それを受け入れ、乗り越えていくことができるのです。

「希望があれば疲れない。希望を持って生きる人は老いることがない」という言葉があります。

(『開祖随感』9, P. 200-201)

### Living the Lotus 2020年8月号 (Vol.179)

【発行】立正佼成会 国際伝道部

〒166-8537 東京都杉並区和田2-7-1  
普門メディアセンター3F

Tel: 03-5341-1124

Fax: 03-5341-1224

E-mail: living.the.lotus.rk-international  
@kosei-kai.or.jp

編集責任者: 齋藤高市

編集チーフ: 長田健祐

校閲者: 竹谷祐市郎、小坂和正、菊池克之

編集スタッフ: 国際伝道部スタッフ

立正佼成会は1938年に庭野日敬開祖、長沼妙佼協祖によって創立された、法華三部経を所依の經典とする在家仏教教団です。家庭や職場、地域社会の中で釈尊の教えを生かし、平和な世界を築いていきたいと願う人々の集まりです。現在は庭野日鏡会長とともに、私たち会員は仏教徒として布教伝道に励みながら、宗教界をはじめ各界の人々と手をたずさえ、国内外でさまざまな平和活動に取り組んでいます。

Living the Lotus—Buddhism in Everyday Life(法華経を生きる～生活の中の仏教)というタイトルには、日々の生活のなかに法華経の教えを活かして、泥水に咲く美しい蓮の花のように、人生を豊かに、そしてより価値あるものにしていきたいとの願いが込められています。本誌を通じて、世界中の人々に日々の生活のなかで活かす仏教の教えをお伝えします。

## むだなものはない

立正佼成会会長 庭野日鑛



### 「仏に帰る」ための精進

先日、ある方から「仏になるためには、どんな実践や工夫をすればいいのでしょうか」と尋ねられました。仏教を「仏になるための教え」と説明することがあるので、そのためには何をしたらいいのか、という問いかけです。

しかし、「法華経」の「如来寿量品」をよく味わうと、どうやら私たちは、仏になるために精進するわけではないようです。そこで、私の理解の範囲でこうお話ししました。

「仏になるというのは、『悟りを得る』ことを指すのかもしれませんが、その意味でいえば、私たちはすでに悟っている、と教えられてあります。ですから、仏になるために修行を、工夫をするというよりも、悟ったあとの精進をしている、それがいまの私たちの日常生活といえるかもしれません」と。では、なぜ精進をつづけるのかといえば、私たちがときどき自分の本質を忘れてしまうからです。悟っている「ほんとうの自分」に帰るための精進、それが日常の信仰生活なのです。

いろいろな悩みや苦しみに出合う人生ですが、私たちはすでに悟っているのですから、その自分（自己）を信じ、また人さま（※他己）を信じて、ともに精進することによって、この世界がそのまま「寂光土」となることを教えていただいているのです。そのような仏の教えと出会い、命の尊さを自覚させていただけばこそ、文字どおり有り難い日々をすごせるのですが、残念なことにその幸せな自分を、私たちはときどき忘れては、苦しんでいるのです。





## 自分のことのように

ところで「如来寿量品」には、「如来の演<sup>にょらい</sup>ぶる所<sup>の</sup>の<sup>ところ</sup>の<sup>きょうでん</sup>経典は、皆衆生<sup>みなしゅうじょう</sup>を度脱<sup>どたつ</sup>せんが為<sup>ため</sup>なり」(仏の教えはすべて、人びとを迷いの世界から救うためのものです)とあります。

度脱とか迷いの世界から救うというと難しい印象ですが、要するに、いつでも心から、幸せだ、うれしい、楽しいといえる人間になるということです。そして私たちは、自分の本質を忘れなければ、その幸せを実感できるのです。

そこで、仏はさまざまなかたちで、あるいはものごとをとおして、私たちが迷いの世界から離れるヒントを与えてくれています。万億<sup>まんのく</sup>の方便<sup>ほうべん</sup>と経文にあるように、聖人<sup>せいじん</sup>や賢人の教えだけでなく、いいことも悪いことも含めたこの世のあらゆるできごとが、「ほんとうの自分」に帰って幸せを味わうためのヒント、縁になるということです。

人によっては、ケガや病気によってほんとうの自分に気づくかもしれませんし、人の痛みが理解できるようになって初めて、慈悲<sup>じひ</sup>の心が呼び覚<sup>さ</sup>まされる人があるかもしれません。また、人の幸せを見てわがことのようにうれしくなったり、感動の涙がこぼれたりしたら、それは自分の仏性が現われているからでしょう。

仏は、すべての人が救われるように、幸せになるようにと願われていますが、私たちが人の悲しみや喜びを自分のこととして受けとめていくと、その仏の願いが自分の心に根づいていることに思い至るのです。

新型コロナウイルスの感染<sup>かんせん</sup>拡大など、世界に広がる現象も、私たち一人ひとりにいろいろなことを教えてくれます。私たちが、自分のこととして受けとめ、学べば、この世にむだなものごとは何一つなく、その一つ一つが「ほんとうの自分」、すなわち仏に帰る縁となるのです。

余談<sup>よだん</sup>ですが、遠い国の人のごとを自分に重ねて思い、世界じゅうの人の幸せを祈る人たちは、みんな願いを一つにする仲間、いわば世界サンガの一員といえます。

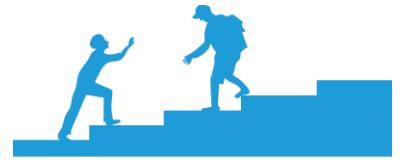
自他の仏性を信じる私たちの「信心」、つまり信仰が、世界にほんとうの幸せを広げる原点となるでしょう。

※他己  
他の人やいっさいの存在のこと——自他<sup>いちに</sup>一如と見れば、  
自分以外のすべてが「自己」と一体の「他己」といえる

(『佼成』2020年8月号)







## 本当に大事なものに気づいて



立正佼成会ローマセンター  
ラシェーブル悠起子

この体験説法は、2020年5月17日に行なわれた「欧州アフリカ青年の日」に発表されたものです。

皆さま、お願いいたします。

私は、立正佼成会ローマセンターのラシェーブル悠起子と申します。

2018年の夏にフランスに移住し、今の家に越して来て一年が過ぎました。新天地での生活にまだまだ慣れないながらも、少しずつリズムがつかめてきた矢先に、新型コロナウイルスの感染拡大による外出禁止令が出され、毎朝主人が仕事で出かけた後は、元氣溢れる長男、次男、そして1歳の娘との缶詰状態の生活が約2ヶ月間続きました。

フランスだけでなく世界中の人々が、コロナウイルス感染の恐怖とともに、先の見えない生活に不安やストレスを感じていたことと思います。また、遠く離れた日本の家族や友人との間には、感染に対する危機感に温度差を感じ、もやもやした気持ちになったこともありました。

水藻克年センター長さんからは「今できることを精一杯させていただきます」とご指導をいただきましたが、外出禁止によって日々の家事や育児の負担が増えていた私には、ただそれらをこなすのがやっとでした。さらには、主人と長男の喧嘩が日に日に増えていき、見ているのも聞いているのも本当につらくて耐えられませんでした。

水藻センター長さんからは「二人に悠起子さんの心の奥の正直な気持ち伝えてあげられると良いですね」とご指導いただいたのですが、実践しようとしても、なかなか上手いきませんでした。

そんな中、日本のサンガとオンラインで繋がる機会

があり、新宿教会の降矢和子教会長さんから「毎日、ご主人のご先祖さまのお戒名をあげてご供養をさせていただくと、ご守護がありますよ」とアドバイスをいただきました。

いただいたアドバイスの実践を通して、私はこれまで日々のご供養をしてはいても、ただ手を合わせているだけの自分だったことに気づきました。また、今まで主人や子どもたちに対して心の底から本当の感謝ができていなかったことや、主人と長男にバツテンを付けて見ていた私だったことに気づくことができました。

ご先祖さまにただ感謝するためのご供養ではなく、朝は「生かされていることに感謝し、主人や子どもたちに優しくさせていただきます」と誓願し、夕方は感謝とともに一日の反省の気持ちを込めてご供養をすると、自分のものの見方にも変化があり、水藻センター長さんからいただいたご指導の実践も徐々に上手く



オンラインで説法する悠起子さん

できるようになりました。褒めるのが下手な私ですが、素直に口に出して感謝や喜びを伝えると、主人も長男もうれしそうな顔をしてくれます。それを見て私も幸せな気持ちになり、二人の喧嘩も少しずつ収まってきました。

「外出禁止の間は、家族との時間を大切にしてください」とテレビで言っているのを聞いても、「我が家の家庭環境はどんどん悪化していて、それどころではない」と思いましたが、水藻センター長さんや降矢教会長さんのご指導を実践することで、当たり前のことが本当に大事で尊く、有り難いことに気づかせていただきました。これもみな、水藻センター長さん、降矢教会長さん、そしてダーマタイムや法座で私の話を聞いてくださり、アドバイスをくださった皆さま

のおかげさまで。立正佼成会の教えに巡り会えなかったら、私は今どうなっていたらと思うと、身がすくむ思いがします。

また、先日、オンラインで行なわれた法華三部経の通読修行を通して、遠く離れていても心温かいサンガの皆さまと繋がっていることがとても有り難く、これからは安心して惜しみなく繋がっていきたく思わせていただきました。

主人は「この町の人是不愛想だ」と言いますが、外出禁止令が解けて学校が再開されたら、私は子どもたちのお友達のお母さんたちに、自分から笑顔で挨拶をし、温かな気持ちでふれあっていこうと思います。そんな日が一日も早く来ることをお祈りしています。

皆さま、ありがとうございました。



自宅のご宝前の前で読経供養を行なう悠起子さん

# 法華三部經

## 各品のあらましと要点

### 妙法蓮華經

#### 分別功德品第十七（前半）

この品は、前の《如来寿量品第十六》<sup>にょらいじゅりょうほん</sup>で説かれた〈仏の本体は、宇宙の万物を生かしている久遠実成<sup>くおんじつじょう</sup>の本仏であり、常にわれわれと共にいてくださる不生不滅の存在である〉ということをしかり悟ったものが当然得られる功德を、十二の項目に分け（分別）して説き、かつ正しい信仰生活のあり方について詳しく教えられたものです。

#### 生きがいを知る大功德

その十二の項目については一つ一つ説明しませんが、要するに、われわれは無始無終・不生不滅の久遠実成の本仏に生かされているのだという、信仰の根本さえつかむことができれば、その信仰をますます深めていく力も、それを他へ押し広げていく力も、ともに無限に湧いてくることを教えられているのです。そして、その信仰に徹していけば、いつかは必ず仏さまと同じような究極の目覚（めざ）めの世界に達せられるのだという、最大最高の功德も約束されています。

もちろん、仏の境地に達するのは、なみたいていの修行ではできません。この品に説いてありますように、八度生まれかわるあいだ修行して、ようやく達しうる菩薩もあるのです。しかし、正しい信仰をもち、そして努力さえすれば、いつかはお釈迦さまと同じようになれるのだという真実は、われわれ人間にとって、なんとという大きな光明でしょう。この光明

があるかぎり、すべての人の人生は実に生きがいのある、楽しいものになるのです。

ただお金をもうけたり、損したり、恋愛をしたり、失恋したり、長いあいだかかって高い地位を得たかと思うと、ちょっとした失敗でそれを失ったり……こうして空しい喜びや悲しみを繰り返しながら一生を過ごす……その瞬間瞬間はなんとなく充実しているように感じて、死ぬ間際に一生を振り返ってみると、それらがみんな〈我執<sup>がしゅう</sup>〉に踊らされ、影を追ってあくせくしたにすぎないことが分かり、いいしれぬ空虚感をおぼえるに違いありません。





ところが、形のうえではそれと似たような苦しみや悲しみや喜びの繰り返しの一生でも、その人生をつらぬく〈信仰〉という一本の強い背骨があったならば、そして、形のうえでは浮きつ沈みつしながらも常に仏の境地へ一步一步上ってゆきつつあるのだという〈確信〉があったならば、どんな苦しい生涯でも、楽しく生きていくことができ、楽しく死んでいくことができます。

われわれの生命は、この世かぎりでは終わりになるものではありません。ですから、次の世も、またその次の世も、ただもう日常生活に起こるさまざまな事件に喜びと悲しみを繰り返し、それが永久に続いていたり、さらには人間としての生どころか、地獄界や畜生界などの悪趣をも輪廻して行くのだということが分かったら、考えただけでうんざりしてしまうでしょう。

それと反対に、真の信仰をもちえた者は、常に一歩ずつでも仏の境地へ近づいていくという自覚がありますから、どんな長い旅路でも、決して倦むことがないのです。いつも希望に満ち、充実した生き方ができるわけです。これこそ、真の信仰者のみが得られる大功德というべきでありましょう。

しかも、真の信仰者の努力というものは、ただ自分だけが仏の境地に達することを目的とするものではなく、できるだけ多くの人を道連れにしてあげたいという努力をともなっているのですから、真の信仰者が増えれば増ふえるほど、人類全体が向上してゆき、この世界が理想の寂光土じゃっこうどに近づいていくのです。

經典のこのところで分別して説かれたさまざまな功德は、ひっくるめていけば以上のようなことに要約されるのです。

### 流通分を学ぶ心がけ

この品の後半から《普賢菩薩勸発品第二十八》ふげんぼさつかんぱつぽんまでを〈流通分るつうぶん〉といて、「正しい信仰をもてばどのような結果があらわれるか」ということと、「正しい信仰をもつにはどのような心がけが必要か」ということが主として説かれています。そして「その正しい信仰を後の世まで説きひろめよ」と、お釈迦さまが、われわれをも含む全仏弟子いしよくに委嘱なされておられるのです。



## 流通分の功德

この《<sup>ぶんべつとくほん</sup>分別功德品第十七》に説かれた功德は、信仰上の功德です。心に得られる功德です。次の《<sup>ずいきとくほん</sup>随喜功德品第十八》の前半も、同じ功德が説かれています。ところが、その後半以降には、われわれの身の上や日常生活にあらわれる功德も説かれているのです。

人によっては「そういう功德について聞く必要はない。《法華経》の中心である〈<sup>いっぽんにほん</sup>一品二半〉を徹底的に学び、その教えを心底から理解し、仏の無量寿と、われわれも本来、本仏と一体なのだということを心から信ずれば、それでいいのだ」と考えることもあります。それが完全にできれば、立派です。完全な信仰です。しかし、そんな人は一万人に一人いるか十万人に一人いるか……現実の問題としてはなかなか難しいことです。

おたがい凡夫の悲しさで、理想の境地が説かれただけでは、なんだか自分から掛け離れた遠い世界のように思われるのです。やはり、身近の問題として、日常生活に即して説かれたとき、教えがいきいきと感じられます。ここに〈流通分〉の第一の大切さがあるのです。

また凡夫の心はともすればゆるみがちになります。教えのありがたいことはよく分かっている、ただ頭のういで「ありがたい教えだ」という理解をもつだけでは、いつしか<sup>けだい</sup>懈怠に陥ることも起こります。ところが、「正しい信仰をもち、身に行なえば、現実にかういうふうに向うして行くのだ」と説かれてある經典を、つねに読誦すれば、ゆるもうとする信仰心が、



そのたびに引き締まってくるのです。これが〈流通分〉の大切さの第二です。

また、仏さまは、われわれのような凡夫にたいしてさえ、「この教えを説きひろめてくれよ」と依頼してくださっています。ありがたいことです。そのお言葉を拝し、そのみ心を察するごとに、いいしれぬ励みをおぼえるのです。<sup>だいゆうもうしん</sup>大勇猛心を奮い起こすのです。これが〈流通分〉の大切さの第三です。

とにかく、十万人中の九万九千九百九十九人を占める凡夫にとっては、〈流通分〉はなくてはならぬものでありますから、謙虚な気持で、本論である〈<sup>しやうしゅうぶん</sup>正宗分〉と同じように熱心に学んでいかなければなりません。

(庭野日敬著『法華三部経 各品のあらましと要点』  
 校成出版社、2016年〔初版 1991年〕、P. 170—176)



## むだなものはない

新型コロナウイルスの感染拡大によりステイホームがすっかり日常になりましたが、皆さま、お元気ですか？

今月の会長先生のご法話では、コロナ禍も含めて、「むだなものはない」との心がまえをくださいました。私たちの日常は、仏になるための精進ではなく、悟っている本来の自分に帰るためのものであるとご確認くださいました。

悩みや苦しみに出会う人生ですが、いいことも悪いこともすべてのできごとが、本当の自分に帰るためのヒントであり、縁であるとお示しくださいました。

すべてのことを自分と受けとめ、学ぶ心でふれあい、常に、幸せだ、うれしい、楽しいといえる自分づくりに努めたいと思います。

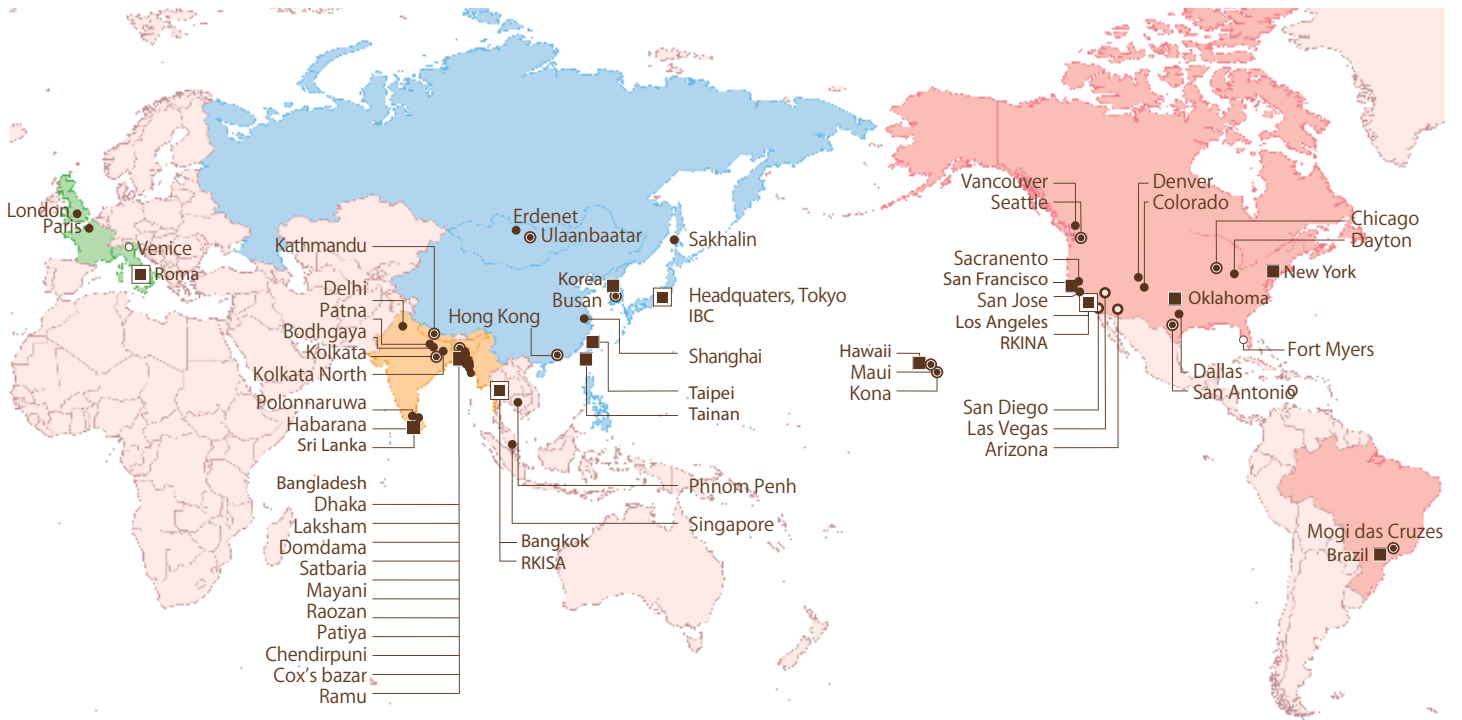
国際伝道部長  
齋藤 高市



✉ Living the Lotus では、皆様のご意見・ご感想を募集しています。  
お問い合わせは、以下の E メールアドレスにお願い致します。  
E メール : [living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp](mailto:living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp)



# Rissho Kosei-kai: A Global Buddhist Movement



## Rissho Kosei-kai Buddhist Church of Hawaii

2280 Auhuhu Street, Pearl City, HI 96782, USA  
TEL: 1-808-455-3212 FAX: 1-808-455-4633  
Email: sangha@rkhawaii.org URL: <http://www.rkhawaii.org>

## Rissho Kosei-kai Maui Dharma Center

1817 Nani Street, Wailuku, HI 96793, USA  
TEL: 1-808-242-6175 FAX: 1-808-244-4625

## Rissho Kosei-kai Kona Dharma Center

73-4592 Mamalahoa Highway, Kailua-Kona, HI 96740, USA  
TEL: 1-808-325-0015 FAX: 1-808-333-5537

## Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

2707 East First Street, Los Angeles, CA 90033, USA  
POBox 33636, CA 90033, USA  
TEL: 1-323-269-4741 FAX: 1-323-269-4567  
Email: rk-la@sbcglobal.net URL: <http://www.rkina.org/losangeles.html>

Please contact Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Arizona**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Colorado**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Diego**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Las Vegas**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Dallas**

## Rissho Kosei-kai of San Francisco

1031 Valencia Way, Pacifica, CA 94044, USA  
POBox 778, Pacifica, CA 94044, USA  
TEL: 1-650-359-6951 Email: [info@rksf.org](mailto:info@rksf.org)  
URL: <http://www.rksf.org>

Please contact Rissho Kosei-kai of San Francisco

- Rissho Kosei-kai of Sacramento**
- Rissho Kosei-kai of San Jose**

## Rissho Kosei-kai of New York

320 East 39th Street, New York, NY 10016, USA  
TEL: 1-212-867-5677 Email: [rkny39@gmail.com](mailto:rkny39@gmail.com) URL: <http://rk-ny.org>

## Rissho Kosei-kai of Chicago

1 West Euclid Ave., Mt. Prospect, IL 60056, USA  
TEL: 1-773-842-5654  
Email: [murakami4838@aol.com](mailto:murakami4838@aol.com) URL: <http://rkchi.org>

## Rissho Kosei-kai of Fort Myers

URL: <http://www.rkftmyersbuddhism.org>

## Rissho Kosei-kai Dharma Center of Oklahoma

2745 N.W. 40th St., Oklahoma City, OK 73112, USA  
POBox 57138, Oklahoma City, OK 73157, USA  
TEL: 1-405-943-5030 FAX: 1-405-943-5303  
Email: [rkokdc@gmail.com](mailto:rkokdc@gmail.com) URL: <http://www.rkok-dharmacenter.org>

## Rissho Kosei-kai Dharma Center of Denver

1255 Galapago St. #809 Denver, CO 80204, USA  
TEL: 1-303-446-0792

## Rissho Kosei-kai Dharma Center of Dayton

617 Kling Drive, Dayton, OH 45419, USA  
URL: <http://www.rkina-dayton.com>

## The Buddhist Center Rissho Kosei-kai International of North America (RKINA)

2707 East First St., Suite #1, Los Angeles, CA 90033, USA  
TEL: 1-323-262-4430 FAX: 1-323-262-4437  
Email: [info@rkina.org](mailto:info@rkina.org) URL: <http://www.rkina.org>

## Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Antonio

(Address) 6083 Babcock Road, San Antonio, TX 78240, USA  
(Mail) POBox 692042, San Antonio, TX 78269, USA  
TEL: 1-210-561-7991 FAX: 1-210-696-7745  
Email: [dharmasanantonio@gmail.com](mailto:dharmasanantonio@gmail.com)  
URL: <http://www.rkina.org/sanantonio.html>

## Rissho Kosei-kai of Seattle's Buddhist Learning Center

28621 Pacific Highway South, Federal Way, WA 98003, USA  
TEL: 1-253-945-0024 FAX: 1-253-945-0261  
Email: [rkseattlewashington@gmail.com](mailto:rkseattlewashington@gmail.com)  
URL: <http://buddhistlearningcenter.org>

## Rissho Kosei-kai of Vancouver

Please contact RKINA

## Rissho Kosei-kai do Brasil

Rua Dr. José Estefno 40, Vila Mariana, São Paulo-SP, CEP 04116-060, Brasil  
TEL: 55-11-5549-4446, 55-11-5573-8377  
Email: [risho@rkk.org.br](mailto:risho@rkk.org.br) URL: <http://www.rkk.org.br>

Facebook: <https://www.facebook.com/rishokosseikaidobrasil>  
Instagram: <https://www.instagram.com/rkkbrasil>

### Risho Kosei-kai de Mogi das Cruzes

Av. Ipiranga 1575-Ap 1, Mogi das Cruzes-SP, CEP 08730-000, Brasil

### 在家佛教韓國立正佼成會

〒 04420 大韓民國 SEOUL 特別市龍山區漢南大路 8 路 6-3  
6-3, 8 gil Hannamdaero Yongsan gu, Seoul, 04420, Republic of Korea  
TEL: 82-2-796-5571 FAX: 82-2-796-1696

### 在家佛教韓國立正佼成會釜山支部

〒 48460 大韓民國釜山廣域市南區水營路 174, 3F  
3F, 174 Suyoung ro, Nam gu, Busan, 48460, Republic of Korea  
TEL: 82-51-643-5571 FAX: 82-51-643-5572

### 社團法人在家佛教立正佼成會

台灣台北市中正區衡陽路 10 號富群資訊大廈 4 樓  
4F, No. 10, Hengyang Road, Jhongheng District, Taipei City 100, Taiwan  
TEL: 886-2-2381-1632, 886-2-2381-1633 FAX: 886-2-2331-3433

### 台南市在家佛教立正佼成會

台灣台南市崇明 23 街 45 號  
No. 45, Chongming 23rd Street, East District, Tainan City 701, Taiwan  
TEL: 886-6-289-1478 FAX: 886-6-289-1488  
Email: kosekaitainan@gmail.com

### Risho Kosei-kai South Asia Division

Thai Risho Friendship Foundation  
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand  
TEL: 66-2-716-8216 FAX: 66-2-716-8218

### Risho Kosei-kai of Kathmandu

Ward No. 3, Jhamsikhel, Sanepa-1, Lalitpur, Kathmandu, Nepal

### Risho Kosei-kai of Kolkata

E-243 B. P. Township, P. O. Panchasayar, Kolkata 700094, India

### Risho Kosei-kai of Kolkata North

AE/D/12 Arjunpur East, Teghoria, Kolkata 700059, West Bengal, India

### Risho Kosei-kai of Bodhgaya Dharma Center

Ambedkar Nagar, West Police Line Road, Rumpur, Gaya-823001,  
Bihar, India

### Risho Kosei-kai of Patna Dharma Center

### Risho Kosei-kai of Central Delhi

77 Basement D.D.A. Site No. 1, New Rajinder Nagar,  
New Delhi 110060, India

### Risho Kosei-kai of Singapore

### Risho Kosei-kai of Phnom Penh

W.C. 73, Toul Sampaov Village, Sangkat Toul Sangke, Khan Reouseykeo,  
Phnom Penh, Cambodia

### RKISA Risho Kosei-kai International of South Asia

Thai Risho Friendship Foundation  
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand  
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

### Risho Kosei-kai of Bangkok

Thai Risho Friendship Foundation  
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand  
TEL: 66-2-716-8216 FAX: 66-2-716-8218 Email: info.thairisho@gmail.com

### Risho Kosei Dhamma Foundation

No. 628-A, Station Road, Hunupitiya, Wattala, Sri Lanka  
TEL: 94-11-2982406 FAX: 94-11-2982405

### Risho Kosei-kai of Polonnaruwa

### Risho Kosei-kai Bangladesh

85/A Chanmari Road, Lalkhan Bazar, Chittagong, Bangladesh  
TEL/FAX: 880-31-626575

### Risho Kosei-kai Mayani

Mayani Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

### Risho Kosei-kai Damdama

Damdama Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

### Risho Kosei-kai Patiya

China Clinic, Patiya Sadar, Patiya, Chittagong, Bangladesh

### Risho Kosei-kai Satbaria

Village: Satbaria Bepari Para, Chandanaih, Chittagong, Bangladesh

### Risho Kosei-kai Chendhirpuni,

Village: Chendhirpuni, P.O.: Adhunogar, P.S.: Lohagara, Chittagong,  
Bangladesh

### Risho Kosei-kai Dhaka

408/8 DOSH, Road No 7 (West), Baridhara, Dhaka, Bangladesh

### Risho Kosei-kai Laksham

Village: Dhupchor, Laksham, Comilla, Bangladesh

### Risho Kosei-kai Cox's Bazar

Ume Burmize Market, Tekpara, Sadar, Cox's Bazar, Bangladesh

### Risho Kosei-kai Cox's Bazar, Ramu Shibu

### Risho Kosei-kai Raozan

Dakkhin Para, Ramzan Ali Hat, Raozan, Chittagong, Bangladesh

### Buddiyskiy khram "Lotos"

4 Gruzinski Alley, Yuzhno-Sakhalinsk 693005, Russia  
TEL: 7-4242-77-05-14

### Risho Kosei-kai of Hong Kong

Flat D, 5/F, Kiu Hing Mansion, 14 King's Road, North Point, Hong Kong, China

### Risho Kosei-kai Friends in Shanghai

### Risho Kosei-kai of Ulaanbaatar

(Address) 15F Express Tower, Peace avenue, khoro-1, Chingeltei district,  
Ulaanbaatar 15160, Mongolia

(Mail) POBox 1364, Ulaanbaatar-15160, Mongolia

TEL: 976-70006960 Email: rkkmongolia@yahoo.co.jp

### Risho Kosei-kai of Erdenet

### Risho Kosei-kai di Roma

Via Torino, 29, 00184 Roma, Italia

TEL/FAX: 39-06-48913949 Email: roma@rk-euro.org

### Risho Kosei-kai of the UK

### Risho Kosei-kai of Paris

### Risho Kosei-kai of Venezia

### Risho Kosei-kai International Buddhist Congregation (IBC)

166-8537 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター 3F  
Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Suginami-ku, Tokyo 166-8537, Japan  
TEL: 03-5341-1230 FAX: 03-5341-1224 URL: <http://www.ibt-rk.org>